



平成28年7月15日

各位

上場会社名 日本社宅サービス株式会社
 代表者 代表取締役社長 笹 晃弘
 (コード番号 8945)
 問合せ先責任者 常務取締役 竹村 清紀
 (TEL 03-5229-8700)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年8月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,247	450	470	302	71.49
今回修正予想(B)	7,019	624	643	428	98.62
増減額(B-A)	△227	174	173	125	
増減率(%)	△3.1	38.8	36.8	41.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	6,629	612	655	394	94.45

平成28年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,846	433	279	65.97
今回修正予想(B)	3,731	549	365	84.08
増減額(B-A)	△115	115	86	
増減率(%)	△3.0	26.7	30.9	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	3,372	568	346	82.91

修正の理由

平成28年6月期の連結業績予想につきましては、売上高は主に施設総合管理事業において小規模修繕工事が若干計画を下回ったことに加え、付帯サービスの一部に計画遅れが発生したこと、及び社宅管理事務代行事業における受託収入が順調に推移し計画を上回ったものの、新規事業拡大に向けた付帯サービスの進捗が計画に届かなかったことにより、前回発表予想を若干下回る結果となりました。
 利益につきましては、将来に向けた体制整備のための人材採用が計画より遅れたこと、及び一部経費の執行時期が次期以降にずれ込んだことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年8月14日発表)	—	0.00	—	26.00	26.00
今回修正予想	—	0.00	—	34.00	34.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年6月期)	—	0.00	—	25.00	25.00

修正の理由

当社は、中長期の経営視点から、「連結業績を勘案した上で、安定的かつ継続的な配当」を行うことを基本方針とし、中期経営計画(5ヵ年計画)において目標連結配当性向を30%以上、DOE(連結株主資本配当率)を3.5%以上としております。
 この方針に基づき、また通期業績予想及び将来の財務状況等を踏まえ見通した結果、中期経営計画の進捗への影響が概ねないことから、株主の皆様への利益還元を重視し、当期(平成28年6月期)の期末配当予想を前回予想(平成27年8月14日発表)の1株当たり26円から2円増配し、1株当たり28円とすることといたしました。
 また、当社は平成27年9月2日に上場10周年を迎えました。つきましては、これまでご支援いただいた株主の皆様へ感謝の意を表すため、平成28年6月期の期末配当において、1株当たり6円の記念配当を実施することといたしました。
 これにより、平成28年6月期の期末配当金を1株当たり普通配当28円、記念配当6円の合計34円とする議案を平成28年9月下旬開催の第18期定時株主総会に付議する予定であります。

以上